

平成28年度 宮城県考古学会研究発表会 開催要項

○ 特 集 復興関係調査で拓かれた地域の歴史2

南三陸地域の中世社会—新井田館跡を中心に—

〔目 的〕

宮城県などの被災地では、沿岸部を中心に空前の規模の震災復興事業が進められ、それに伴う埋蔵文化財調査もかつてない規模で進められてきました。これらの復興事業関係調査は、調査事例がほとんど無かった地域でも行われており、沿岸部の歴史を考えていく上で、貴重な資料が得られてきています。残された調査もあり、調査報告書の作成にも多くの時間を要しますが、調査の成果をとりまとめて、地域での歴史研究や生涯学習事業、文化財保護事業などに活用していくことが、大きな課題であると思われます。

宮城県考古学会では、復興事業に伴う調査の成果を議論していく機会を作っていきたいと考えてきました。平成28年度の宮城県考古学会研究発表会では、昨年度に引き続き、東日本大震災復興事業関係調査に関わる特集を企画します。調査成果をもとに、広く意見交換する機会を持ち、調査成果の取りまとめに資することを目指したいと思います。被災地の歴史をより豊かに描き出し、地域の復興・再生のために、少しでも寄与することができれば幸いです。

また、会誌において論文等の投稿をいただいた執筆者から、研究成果の発表を頂き、成果の共有と情報交流の活性化を図ります。その他、昨年より編集事業をすすめてきた、遺跡に埋もれた自然災害の痕跡を広く一般の方にわかりやすくお知らせする『大地からの伝言 宮城の災害考古学』を刊行します。

〔内 容〕 総 会

特集発表・コメント 4 件（4名）

研究発表 2 件（2名）

〔主 催〕 宮城県考古学会

〔共催予定〕 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台市博物館(予定)

〔会 場〕 仙台市博物館 ホール

※当日の駐車は特別展開催中につき、かなりの混雑や予想されるためできません。

地下鉄東西線、国際センター駅をご利用ください。

〔開催日程〕 平成28年5月15日（日） 午前10時～午後4時15分
(受付開始は午前9時30分から)

〔対 象〕 総 会 宮城県考古学会会員

特集・研究発表会 宮城県考古学会会員、および一般

〔参加費用〕 無 料

〔担 当〕 宮城県考古学会 企画幹事会

〔懇 親 会〕 会 場 串鳥 仙台駅西口店 開始時間 午後5時30分～

会 費 会員:4,000円・学生会員3,000円(当日会場にて申込み)

〔連絡先〕 宮城県考古学会 企画幹事会 担当者 福山宗志 TEL 090-1376-5590